

むらの話題



地域のお話をお待ちしております

■総務課・広報係 ☎029-885-0340 (内) 205



人が集う場所づくりを！

初代

地域おこし協力隊 就任！

6月8日、村長室において、村では初の就任となる『地域おこし協力隊』の委嘱状交付式が行われ、村川勇介さんと妻の栄子さんに、村長から委嘱状が交付されました。

※地域おこし協力隊とは？

三大都市圏をはじめとする都市地域から住民票を異動し、生活の拠点を移したものを地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱するもので、隊員は、一定期間、地域に居住して地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援を行いながら、地域への定住・定着を図る取り組みです。



プロフィール

■前住所 東京都江東区

勇介さんは、大学卒業後、サラリーマンとして働く傍ら、ブラックバス釣りのプロとして活動を始め、霞ヶ浦を舞台とした自身の釣り番組で県内外に霞ヶ浦の魅力を発信してきました。釣りのプロ活動を続けながら毎年冬には、大山スロープにて清掃活動を10年以上続けています。

栄子さんは、短大を卒業後、デザイン関係の仕事に従事し、勇介さんの活動をサポートしています。

村川さんご夫妻には、大山地内に居住していただき、村の課題解決を活動テーマとしながら、行政ではできなかった柔軟な地域おこし策を展開していただきます。

すでに「美浦村週末カフェ」と称し、キッチンカーを利用し、大山地内にある旧鹿島海軍航空隊跡の自動車庫で、美浦村産の農産物等を食材とした軽食の販売を開始しております。

土曜・日曜・祝日の午前7時から午後4時まで営業していますので、ぜひお立ち寄りください。



©Twitter：美浦村週末カフェ

<https://twitter.com/mihoweekendcafe>





おめでとう 美浦所属馬 GI 優勝!



第26回 NHKマイルカップ シュネルマイスター号



5月9日、東京競馬場(1600m・芝コース)で行われた、第26回NHKマイルカップにおいて、美浦トレーニング・センター手塚貴久厩舎所属のシュネルマイスター号が優勝しました。

多くのファンから人気を集めスタート。中団に位置し各馬の様子を伺うようにレースを進める。最終コーナーを回りサポートをかけると、前を行くライバルたちを猛追。遂には先頭を走るライバルを追い詰め、並んでゴールラインを駆け抜ける。軍配はシュネルマイスター号。見事優勝を果たしました。

シュネルマイスター号の厩務を担当する名畑俊調教助手は、「子どもっぽい所がありますが、環境の変化にも動じない大人びた一面もある馬です。競馬場に着いてからパドックまでいつも通りといった感じでしたが、騎手が乗ると気持ちが入りました。レースはラジオで聞いていましたが、最後の最後で名前が呼ばれて勝ったのがわかりました。多くの人気も背負っていたので正直ホッとしました。」とのことでした。

シュネルマイスター号の今後のますますの活躍が楽しみですですね。



手塚貴久 調教師



名畑 俊 調教助手

第16回 ヴィクトリアマイル グランアレグリア号



5月16日、東京競馬場(1600m・芝コース)で行われた、第16回ヴィクトリアマイルにおいて、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のグランアレグリア号が優勝しました。

ゲートが開き各馬スタートを切ると中団でレースを進める。最後の直線、グランアレグリア号はギアを上げると、あっという間に先頭争いをするライバル達に並び、さらには置き去りにし悠々と先頭でゴール。5つ目となるGIタイトルを手中に収めました。

グランアレグリア号の厩務を担当する渡部貴文調教助手は、「最近ではプライドが高くなったのか、えぼっている感じ。触ると怒るときがあるんですよ。競馬場に着いてからはいつも通りでしたが、レースが近づくと、これから走るんだということがわかり、気持ちが入ってカリカリしている感じでした。今回も人気があったので一番はホッとしました。」と語ってくれました。そして最後に、「また取材してもらえるように、これからも頑張ります。」と力強くおっしゃられました。

圧倒的な強さで勝利したグランアレグリア号がどこまで勝利を伸ばすのか楽しみです。



藤沢和雄 調教師



渡部貴文 調教助手

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、厩舎には訪問せず電話による取材とさせていただきます。
なお、掲載している写真については、以前の取材時に撮影させていただいたものを使用しております。